

## ⑫急な病気やけがをしたときは…

病気やけがをしたときに「救急車を呼んだほうがいいのか」「今すぐ病院に行ったほうがいいのか」など、迷ったことはありませんか？

そんなときに電話相談できる「**#8000**(こども医療でんわ相談)」



「**#7119**(救急安心センター事業)」をご存知ですか？



### ◆子どもの急な病気 病院？ 様子見？ まず相談！

お子さんの急な発熱などであわてて病院へ駆け込んだら、診察するころには症状が落ち着いてスヤスヤ眠っていた…なんてことがありますよね。

かといって、放っておいたら重症化するかも知れないと思うと、やっぱり心配。

そんな判断に迷ったときには「こども医療でんわ相談」。小児科医師・看護師に電話で相談できます。

全国同一の短縮番号『#8000』をプッシュすることで、お住まいの都道府県の相談窓口につながります。ただし、実施時間帯は都道府県によって異なります。

### ◆救急車を呼ぶか迷ったとき、知っておきたい救急安心センター事業「#7119」

病気やけがのとき、救急車を呼んだほうがいいのか、病院へ行ったほうがいいのか迷ったら、相談ダイヤル「#7119」へ。医師や看護師などが電話で急病などに関する相談に対応してくれます。

緊急性が高ければ消防署に電話を転送して救急車の要請を支援します。緊急性が低い場合は、医療機関を案内したり、応急手当などの方法をアドバイスしてくれます。

原則、365日24時間体制ですが、設置していない地域がありますので、各自治体へお問い合わせください。



### ◆こんなときは迷わず救急車を！

突然不調を訴える原因には、心筋梗塞や不整脈など心臓に生じた異常や脳血管疾患などがあります。命に関わる状況であればためらわずに119番へ電話し一刻も早く救急車を呼びましょう。

